【表紙】
【提出書類】 臨時報告書
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 平成27年6月29日
【会社名】 アイダエンジニアリング株式会社
【英訳名】 AIDA ENGINEERING, LTD.
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 会田 仁一
【本店の所在の場所】 神奈川県相模原市緑区大山町２番10号
【電話番号】 042 (772) 5231（大代表）
【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 増田 健
【最寄りの連絡場所】 神奈川県相模原市緑区大山町２番10号
【電話番号】 042 (772) 5231（大代表）
【事務連絡者氏名】 取締役 常務執行役員 管理本部長 増田 健
【観覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所（東京都中央区日本橋兜町２番１号）
1 【提出理由】
当社は、平成27年6月25日開催の第80回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】
(1) 株主総会が開催された年月日
平成27年6月25日

(2) 決議事項の内容
第1号議案 剰余金の処分の件
イ 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき金30円 総額1,950,559,599円
ロ 効力発生日
平成27年6月26日
第2号議案 定款一部変更の件
「会社法の一部を改正する法律」（平成26年法律第90号）の施行により、補欠役員の選出に関する規定の項数が変更されたことに伴い、所定の変更を行うと共に、不要な附則を削除する。
第3号議案 取締役9名選任の件
取締役として、会田仁一、中西直義、金村貞行、ヤップ テック メン、増田健、北野司、鈴木利彦、大磯公男及び五味誠文を選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

<table>
<thead>
<tr>
<th>決議事項</th>
<th>賛成数（個）</th>
<th>反対数（個）</th>
<th>棄権数（個）</th>
<th>可決要件</th>
<th>決議の結果及び\n賛成（反対）割合（%）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>第1号議案</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>（注）1</td>
<td>可決（95.29%）</td>
</tr>
<tr>
<td>剰余金の処分の件</td>
<td>509,779</td>
<td>24,575</td>
<td>52</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>第2号議案</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>（注）2</td>
<td>可決（99.84%）</td>
</tr>
<tr>
<td>定款一部変更の件</td>
<td>534,147</td>
<td>207</td>
<td>52</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>第3号議案</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>（注）3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>取締役9名選任の件</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>会田 仁一</td>
<td>533,324</td>
<td>1,039</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.69%</td>
</tr>
<tr>
<td>中西 直義</td>
<td>531,635</td>
<td>2,728</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.38%</td>
</tr>
<tr>
<td>金村 貞行</td>
<td>533,094</td>
<td>1,269</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.65%</td>
</tr>
<tr>
<td>ヤップ テック メン</td>
<td>533,185</td>
<td>1,178</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.67%</td>
</tr>
<tr>
<td>増田 健</td>
<td>533,221</td>
<td>1,142</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.67%</td>
</tr>
<tr>
<td>北野 司</td>
<td>533,237</td>
<td>1,126</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>99.67%</td>
</tr>
<tr>
<td>鈴木 利彦</td>
<td>533,173</td>
<td>1,154</td>
<td>79</td>
<td>可決</td>
<td>99.66%</td>
</tr>
<tr>
<td>大磯 公男</td>
<td>502,888</td>
<td>31,474</td>
<td>43</td>
<td>可決</td>
<td>94.00%</td>
</tr>
<tr>
<td>五味 誠文</td>
<td>533,220</td>
<td>1,105</td>
<td>81</td>
<td>可決</td>
<td>99.67%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

（注）1．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。
2．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。
3．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。
(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使の議決権の数及び当日出席の一部の株主から議案の賛成、反対及び棄権の確認ができ、議決権の数の集計により、決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の株主の議決権の数は加算しておりません。